

旬の味覚に大盛況

第27回 豊浦漁港 豊漁まつり

10月8日、暖かい秋晴れの中、豊浦町の秋の味覚を格安で提供する、「第27回豊浦漁港豊漁まつり」が豊浦漁港で行われました。

当日水揚げされたばかりの「秋鮭」が格安で販売された他、浜の母さんの名物料理「秋鮭のチャンチャン焼き」「浜鍋」が振る舞われました。

まつりのメインイベント「鮭のつかみどり」では、抽選で選ばれた50人が、鮭が元気よく飛び跳ねる水槽に入り、悪戦苦闘しながら捕まえる姿に、周りから声援と拍手が送られていました。



▲秋鮭を求め販売前から行列が



▲漁師さんの魚をさばくコーナーも祭りの魅力



▲必死になり鮭をつかむ姿に周りから拍手が



▲豊浦の演歌の華 若菜さんの歌声に魅了

古里を思う 心の絆を深める

各豊浦会の開催

豊浦町ゆかりの人たちでつくる豊浦会。

苫小牧豊浦会は、9月16日に苫小牧市のグランドホテルニュー王子に33名が出席、札幌豊浦会は、10月4日札幌市のすみれホテルに39名が出席。東京豊浦会では、10月16日に千代田区の如水館に約50名が参加し、盛大に総会と懇親会が開催されました。

東京豊浦会会長の遊佐伸彦会長は、「今年から幹事に大岸中学校と礼文華中学校の卒業生に加わってもらい、この会の絆がますます深まってほしい。」と話していました。



▲想い出話に花が咲いた東京豊浦会

部員の気持ちを音楽に

豊浦中学校吹奏楽部定期演奏会



▲観客も音楽に合わせ手拍子を

10月9日、第28回豊浦中学校吹奏楽部による定期演奏会が地域交流センター「とわにー」で行われました。

当日は、部員15名が心を込めて「15のハンガリー農民の歌」を演奏した他、OBや洞爺湖町の虻田吹奏楽団と一緒に、迫力ある演奏を披露していました。

3年生は、最後の演奏。3年間の「感謝の気持ち」をそれぞれ話し、観客が涙する場面も見られ、感動した演奏会となりました。